

# 地区補助金事業報告

## 岩国中央ロータリークラブ

### 地区補助金を活用し“水源の森植樹祭”に苗木600本を寄贈

■岩国市の中心を流れる自然豊かな錦川は、近年豪雨や大水により氾濫し、住民の被害が続  
き、2006年には日本三名橋のひとつ錦帯橋にも被害がおよびました。また、川の汚染により海  
洋資源が減少していることから、植林の必要性を感じプロジェクトの実施を決定しました。

#### プロジェクト概要

2010年10月14日、岩国市錦町羅漢山（県立自然公園内）に於いて、岩国市内の小学生約200名と共に、広葉樹の植林を実施。地区補助金は苗木代（約600本）として活用しました。

当日は、羅漢山の麓までバスに乗って、市内の玖珂小学校・玖珂中央小学校・御庄小学校（3・4年生）の児童が集まりました。各班に分かれた小学生をロータリアンが引率し、苗木の植え方を指導、その後一緒に植樹作業を行いました。

作業終了後は、森の機能や地球温暖化防止などについても説明し、植林をすることによって、大水を防ぎ、河川の土砂の流出・汚染を防ぎ、やがて、豊かな水を育み、海水系に好影響をもたらすこと、併せて大気中の二酸化炭素の吸収等地球温暖化防止に役立つことなどを児童に体験を通して学習してもらいました。

